

社内報コンクールで表彰された8団体の担当者ら。前列左から3番目がグランプリの熊本電気鉄道の宮本貴大さん

27日、熊本市中央区



県経営者協会コンクール

熊本電鉄の社内報 最高賞

県経営者協会主催の第19回社内報コンクールで、熊本電気鉄道（熊本市）の「熊電」がグランプリに選ばれた。27日、熊本市中央区のKKRホテル熊本で表彰式があり、入賞した8団体の担当者に表彰状が手渡された。

「熊電」は年4回発行。社員の仕事内容や人となりが分かるインタビュー、自社の歴史をたどる企画などを掲載しており、「情報が詰まっていながら読みやすい」と高く評価された。編集は若手社員が中心で、会社への理解を深め

ることにもつながっていると

いう。同社経理課の宮本貴大さん（28）は「同僚の協力あってこそその社内報なので、感謝したい」と話した。（田代智也）

ほかの受賞団体は次の通り。▽優秀記事賞 熊本放送、合志技研工業▽ベストショウト賞 肥後銀行▽コミュニケーション賞 崇城大学▽企画賞 同仁化学研究所▽構成賞 九州産業交通ホールディングス▽審査員特別賞 富坂建設